

表3 2016年末わが国の慢性透析療法の現況（所在県別）北海道

透析施設の現況（施設調査票より）	
対象施設数	260
回収施設数	257
ベッドサイドコンソール台数	6,553
同時透析	6,506
最大収容	21,063

透析従事者数（施設調査票より）							
	医師	看護師	臨床工学技士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	180	1,807	743	47	7	305	3,089
兼務	496	244	632	271	185	121	1,949
合計	676	2,051	1,375	318	192	426	5,038

透析患者数（施設調査票より）						
	治療方法	通院	入院	合計		
治療方法単独	血液透析（HD）	8,923 (65.6)	1,571 (85.6)	10,494 (68.0)		
	血液透析濾過（HDF）	4,242 (31.2)	247 (13.5)	4,489 (29.1)		
	血液濾過（HF）	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)		
	血液吸着透析	72 (0.5)	5 (0.3)	77 (0.5)		
	在宅血液透析	9 (0.1)	0 (0.0)	9 (0.1)		
	腹膜透析（PD）	252 (1.9)	11 (0.6)	263 (1.7)		
HD(F), PDの併用	週1回のHD(F)等との併用	89 (0.7)	2 (0.1)	91 (0.6)		
	週2回のHD(F)等との併用	6 (0.0)	0 (0.0)	6 (0.0)		
	週3回のHD(F)等との併用	2 (0.0)	0 (0.0)	2 (0.0)		
	上記以外の併用	1 (0.0)	0 (0.0)	1 (0.0)		
2016年末透析患者総数				15,432 (100.0)		

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

人口100万対比	2,883.4
2016年末透析患者のうち、夜間透析患者数	1,018
2016年HD(F)等で新規に透析導入した患者数	1,722
2016年PDで新規に透析導入した患者数	79
2016年 新規導入患者総数	1,801
2016年 透析患者死亡数	1,593

透析歴別患者数（患者調査票より）						
透析歴	男性	女性	合計	記載なし	総計	
2年未満	2,277 (24.3)	1,078 (19.9)	3,355 (22.7)			3,355 (22.7)
2年～	2,582 (27.6)	1,267 (23.3)	3,849 (26.0)			3,849 (26.0)
5年～	2,324 (24.8)	1,355 (25.0)	3,679 (24.9)			3,679 (24.9)
10年～	1,050 (11.2)	713 (13.1)	1,763 (11.9)			1,763 (11.9)
15年～	563 (6.0)	435 (8.0)	998 (6.7)			998 (6.7)
20年～	279 (3.0)	268 (4.9)	547 (3.7)			547 (3.7)
25年～	144 (1.5)	158 (2.9)	302 (2.0)			302 (2.0)
30年～	81 (0.9)	88 (1.6)	169 (1.1)			169 (1.1)
35年～	46 (0.5)	45 (0.8)	91 (0.6)			91 (0.6)
40年～	19 (0.2)	21 (0.4)	40 (0.3)			40 (0.3)
合計	9,365 (100.0)	5,428 (100.0)	14,793 (100.0)			14,793 (100.0)
不明	12	6	18			18
記載なし						
総計	9,377	5,434	14,811			14,811
平均	6.50	8.21	7.12			7.12
標準偏差	6.96	8.19	7.48			7.48

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

最長透析歴（患者調査表より）	
最長透析歴	45年9ヶ月